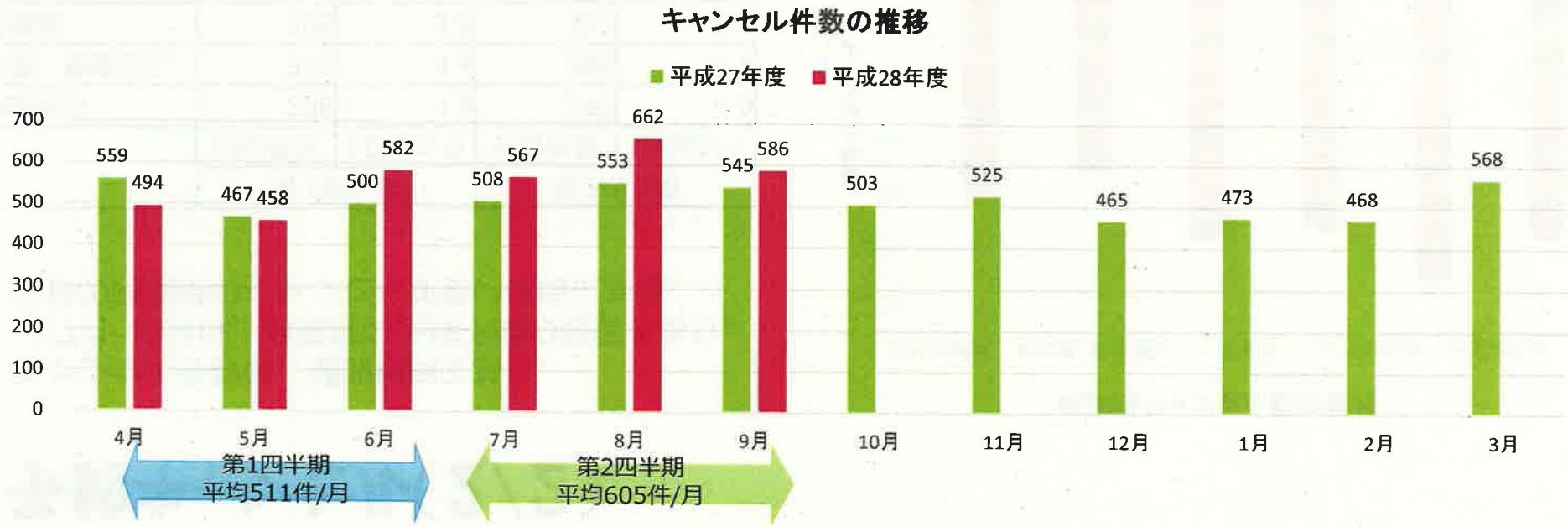
5 予約キャンセル（1/2）

- 前年度同期と比較すると，キャンセル件数は，増加している。1か月平均605件となっている。
- 利用者の多い（予約の多い）谷田部地区，桜地区で大幅に増加している。

	平成27年度	平成28年度	比較増減
4月	559	494	-65
5月	467	458	-9
6月	500	582	82
7月	508	567	59
8月	553	662	109
9月	545	586	41
10月	503		
11月	525		
12月	465		
1月	473		
2月	468		
3月	568		
合計	6,134	3,349	

平成27年度上期
3,132件【217件増加】

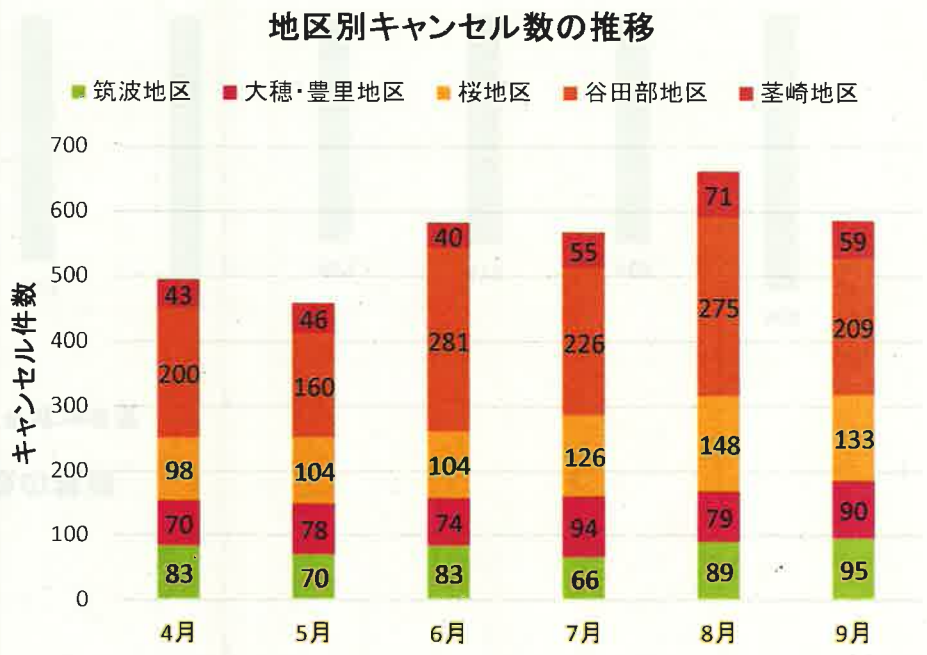
	第１四半期		第２四半期		比較増減
	合計件数	1か月平均件数	合計件数	1か月平均件数	
筑波地区	236	79	250	83.3	4.7
大穂・豊里地区	222	74	263	87.7	13.7
桜地区	306	102	407	135.7	33.7
谷田部地区	641	214	710	236.7	23.0
茎崎地区	129	43	185	61.7	18.7
合計	1,534	511	1,815	605.0	93.7



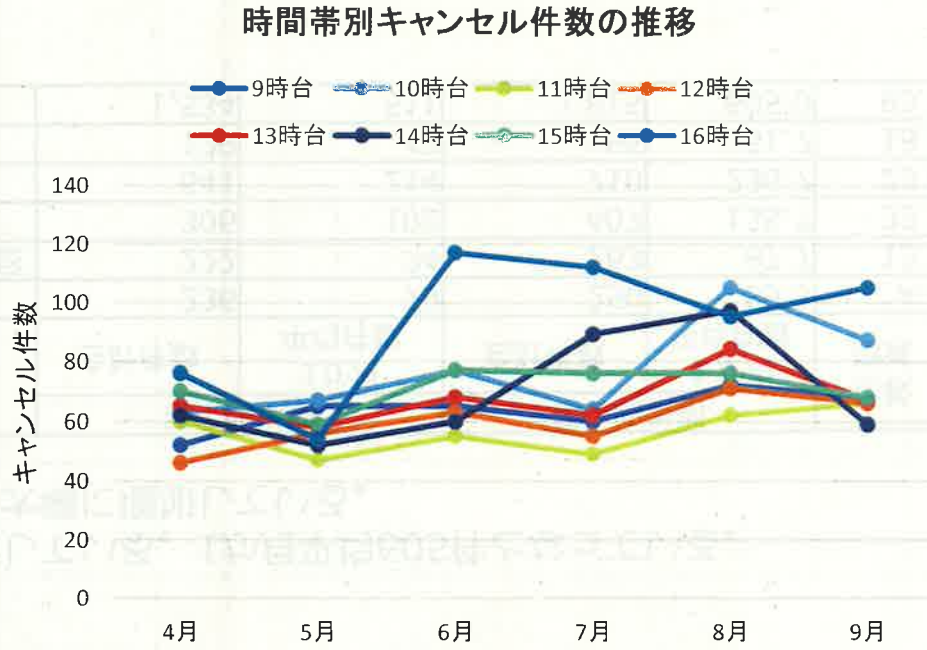
5 予約キャンセル(2/2)

- キャンセル件数は，増加傾向である。
  ※7月～8月は，台風等の天候不順の影響もあり。
- 午後の時間帯のキャンセルが多い傾向にある。

	第１四半期		第２四半期	
	合計件数	1日あたり	合計件数	1日あたり
筑波地区	236	3.9	250	4.0
大穂・豊里地区	222	3.6	263	4.2
桜地区	306	5.0	407	6.6
谷田部地区	641	10.5	710	11.5
茎崎地区	129	2.1	185	3.0
合計	1,534	25.1	1,815	29.3

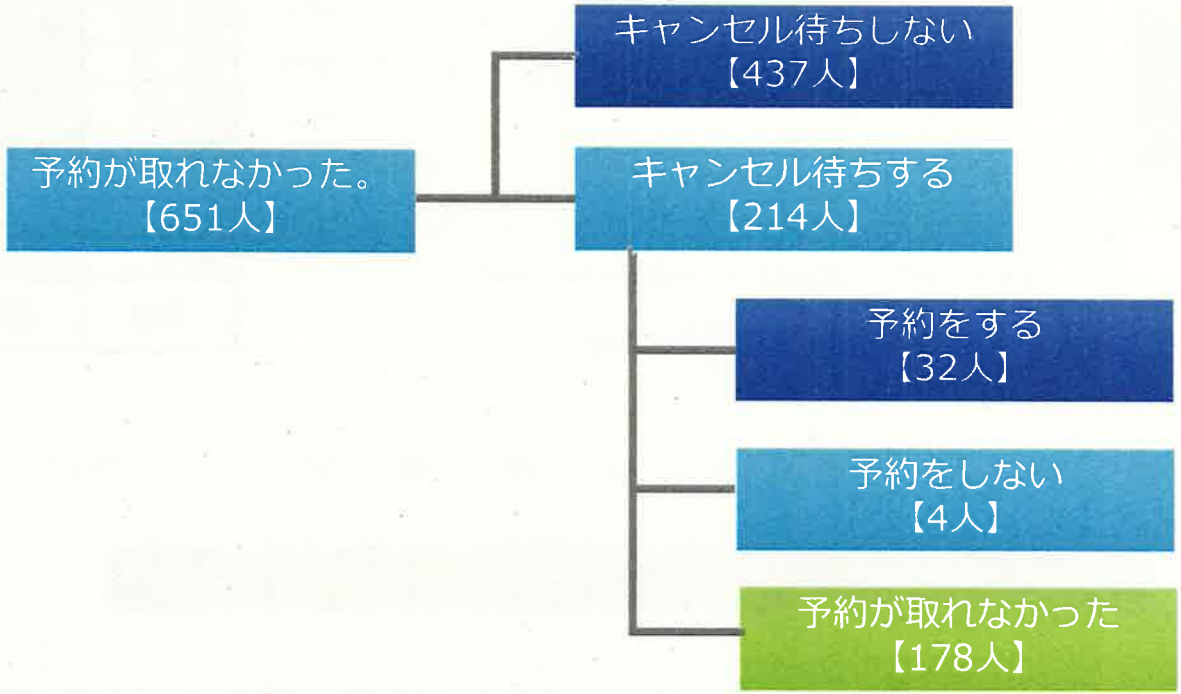


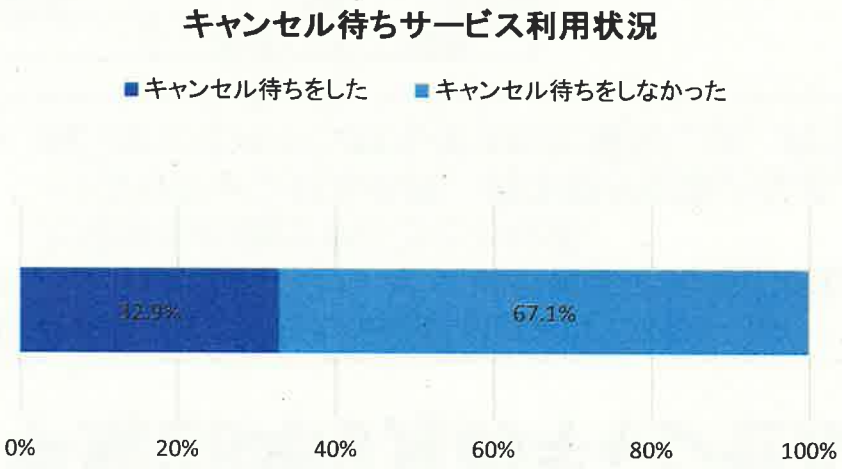
	第1四半期		第2四半期	
	総数	1日当たり	総数	1日当たり
9時台	182	3.0	200	3.2
10時台	207	3.4	256	4.1
11時台	162	2.7	177	2.9
12時台	165	2.7	192	3.1
13時台	191	3.1	213	3.4
14時台	174	2.9	245	4.0
15時台	206	3.4	220	3.5
16時台	247	4.0	312	5.0
合計	1,526	25.0	1,606	25.9

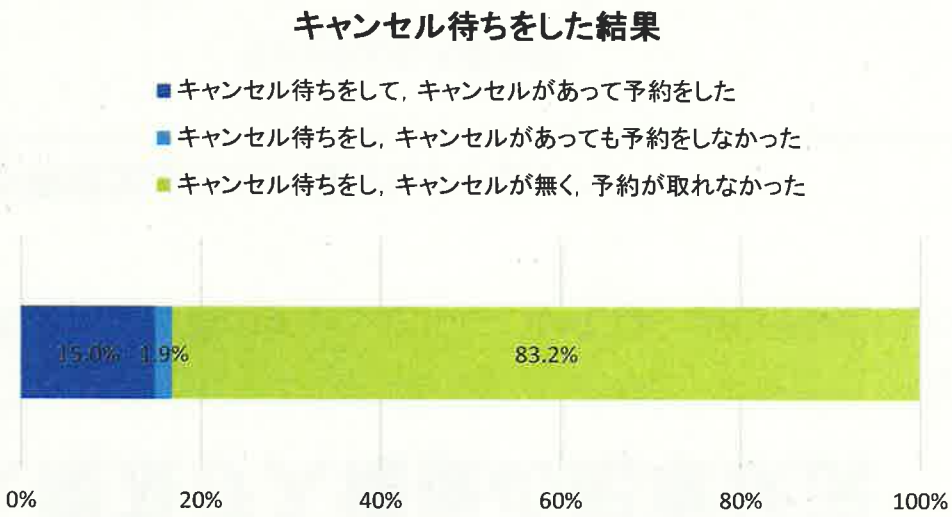


6 キャンセル待ちサービスの状況【平成28年4月~9月】

- キャンセルまちサービスを利用している人は，約30%となっている。
- キャンセル待ちをしていた人のうち，乗車できた人は，約15%となっている。



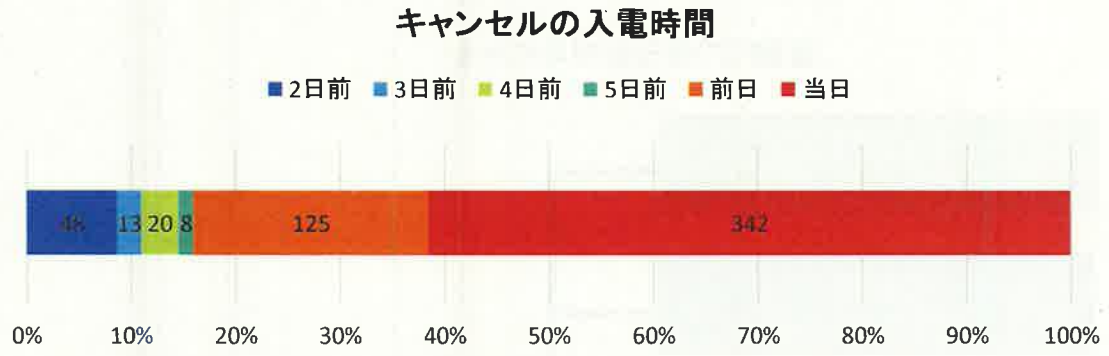




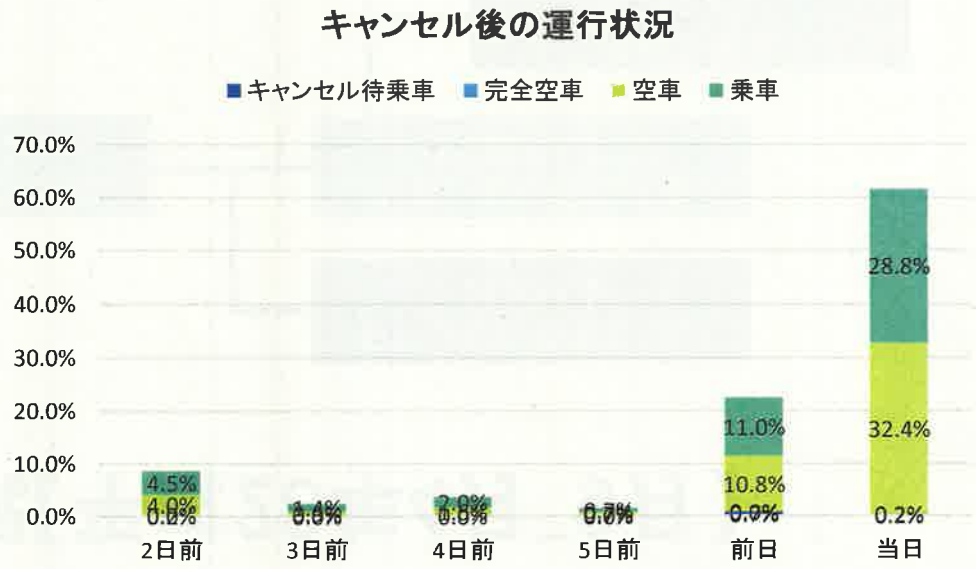
7　平成28年9月のキャンセル入電及び入電後の配車状況

- 当日キャンセルが約6割を占めている。
- キャンセル待ちサービスは前日までの対応となるため，約６割のキャンセルについては，当日予約が入った場合のみ運行することとなる。
  →当日キャンセルの内，約３割が空車となる。
- 前日までにキャンセルをされた場合には，約２割が再度配車され，運行している。

	件数	割合
2日前	48	8.6%
3日前	13	2.3%
4日前	20	3.6%
5日前	8	1.4%
前日	125	22.5%
当日	342	61.5%
総計	556	100.0%



	キャンセル待乗車	完全空車	空車	乗車	総計
2日前	0.2%	0.0%	4.0%	4.5%	8.6%
3日前	0.0%	0.0%	0.9%	1.4%	2.3%
4日前	0.0%	0.0%	1.6%	2.0%	3.6%
5日前	0.0%	0.0%	0.7%	0.7%	1.4%
前日	0.7%	0.0%	10.8%	11.0%	22.5%
当日	0.2%	0.2%	32.4%	28.8%	61.5%
総計	1.1%	0.2%	50.4%	48.4%	100.0%



8 つくバス・つくタク運行に関するご意見

■主なご意見の内容

【共通】

・運転マナーが悪いため改善して欲しい。

【つくバス】

・小田シャトルの速達性を上げて欲しい。金田・栄地区を経由しないで欲しい。

・広域連携バスを上大島に停車させて欲しい。

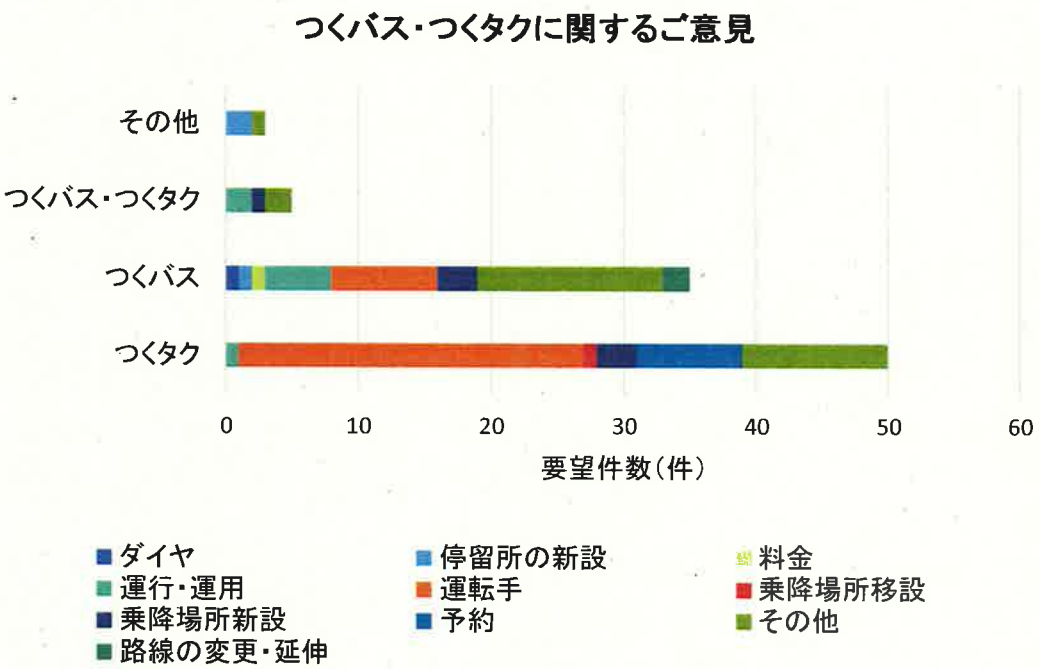
・吉沼シャトルのダイヤを調整して欲しい。

【つくタク】

・乗降場所を設置して欲しい。

・予約センターに電話がつながらない。

・土日もつくタクを利用できるようにして欲しい。



	ダイヤ	停留所の新設	料金	運行・運用	運転手	乗降場所移設	乗降場所新設	予約	その他	路線の変更・延伸	合計
つくタク				1	26	1	3	8	11		32
つくバス	1	1	1	5	8		3		14	2	35
つくバス・つくタク				2			1		2		5
その他		2							1		3
合計	1	3	1	8	34	1	7	8	28	2	75

資料３－１

公共交通に関するアンケート調査（つくば市内）

１　調査目的

・市民の移動実態及び交通政策に対する意向（満足度及び評価等も含む。）の把握
　→今後のつくバス・つくタクのサービス検討の際に活用
・平成 28 年４月に策定した「つくば市地域公共交通網形成計画」の点検，評価
・平成 27 年度まで運用していた「つくば市地域公共交通総合連携計画」の点検，評価項目の経年比較

２　調査体系と調査内容

昨年度と同様に，「一般市民」「つくバス・路線バス利用者」「つくタク利用者」それぞれを対象としたアンケートを実施する。

（１）一般市民調査

住民基本台帳より無作為抽出した一般市民の方を対象とした調査

▼調査項目

・日常の移動行動（特定日ではなく，頻度別に日常の行動を把握）
・「つくバス」「路線バス」「つくタク」の認知，利用状況
・公共交通に対する意識
・市の公共交通政策に対する意識
・公共交通を利用するために必要な条件
・公共交通に対する満足度

【新規追加】

・つくバスや路線バスへの「交通系 IC カード」，「バスロケーションシステム」の導入に対する認知

（２）つくバス・路線バス利用者調査

つくバス，路線バス利用者の方を対象とした調査（市域外居住者含む）

▼調査項目

・「つくバス」「路線バス」の利用状況
・公共交通を利用するために必要な条件
・公共交通に対する満足度

【新規追加】

・つくバスや路線バスの「交通系 IC カード」「バスロケーションシステム」の利用状況

（3）つくタク利用者調査

つくタクの自宅登録者の方を対象とした調査

▼調査項目

- 「つくタク」の利用状況
- 予約お断りの有無とその時間帯
- 利用可能エリアが拡大した場合の利用意向
- 市の公共交通政策に対する意識
- 公共交通を利用するために必要な条件
- 乗降場所を新規設置する際に重視した方がよい点
- 公共交通に対する満足度

【新規追加】

- 平成28年4月以降の「予約キャンセル待ち」や「相乗り乗車促進」による使いやすさ
- 定時定路線型のつくタク（循環型）が導入された場合の利用意向

3　調査方法と実施状況

調査名	調査方法		調査日	配布数
一般市民調査	配布	郵送配布	10/29（土）～11/13（日）	3,388
	回収	郵送回収		
つくバス・路線バス利用者調査	配布	TX３駅＋つくバス車内での配布	11/7（月）～11/20（日）	2,000
	回収	郵送回収（Web回答も可）		
つくタク利用者調査	配布	郵送配布	12/3（土）～12/11（日）	1,000
	回収	郵送回収		

▼つくバス・路線バス利用者アンケートの調査票配布の様子

4　回収状況（速報：11/28 時点）

・11/28 時点の回収率は，一般市民調査は 34.3%，つくバス・路線バス利用者調査は，30.5%（つくタク利用者アンケートは，12/2（金）発送予定）。
・つくバス・路線バス利用者調査の回収数のうち，15.1%（92 件）は Web 調査画面からの回答。
・一般市民調査は，昨年度と比較すると，回収率は低下しているものの，回収数は同程度となっている。

	配布数	回収数	回収率	備考
一般市民調査	3,388	1,163	34.3%	
つくバス・路線バス利用者調査	2,000	609	30.5%	うち，Web 回収数=92（15.1%）
つくタク利用者調査	1,000	－	－	12/2（金）発送予定

※昨年度実績
・一般市民調査　：配布数 2,395 票，回収数 1,027 票（回収率：42.9%）
・バス利用者調査：回収数 84 票（ポスターの QR コードを経由した Web 回答）
・つくタクタク利用者調査：配布数 801 票，回収数 551 票（回収率：68.8%）

5　今後の予定

H28.12～02	・基礎集計，属性等に着目したクロス集計 ・形成計画，連携計画の点検，評価 ・つくタク，つくバスの今後のサービスに関する検討 →調査結果を市民や利用者の意向として活用
H28.02（予定）	・本協議会で調査結果を報告

資料３－２

公共交通に関するアンケート調査（公共交通広域連携）

１　調査目的

・５市(つくば市，下妻市，桜川市，筑西市，常総市)の広域的な公共交通網を形成するために，市民や通勤者・通学者の移動状況並びにニーズ，交通需要を把握するためのアンケートを実施

２　調査体系と内容

「市民」「高等学校（学校・生徒)」「通勤者（企業・通勤者)」を対象としたアンケートを実施

（１）市民アンケート調査
（２）高等学校アンケート調査（①高等学校対象調査，②生徒対象調査）
（３）通勤者アンケート調査　（①企業対象調査，②通勤者対象調査）

（１）市民アンケート調査

広域連携バスとして想定する沿線地域（筑波東中学校，筑波西中学校，大穂中学校，豊里中学校，谷田部中学校（一部)，高山中学校区）を設定し，沿線地域居住者より住民基本台帳により無作為抽出した一般市民を対象とした調査

▼調査項目

・年齢・性別・自動車利用可否等基本属性
・平日の近隣へのもっとも多い交通行動（日常生活の移動実態）
・休日の近隣へのもっとも多い行動手段（非日常生活の移動実態）
・広域的（近隣以外）移動の行動手段（その他の移動実態）
・広域連携バスの利用実態（利用実態）
・広域連携が設定された場合の利用可能性（ニーズ）
・広域連携バスの取り組みに対する市民の評価

（２）高等学校アンケート調査

①高等学校対象調査

５市域内の全日制の公立及び私立高校 18 校を対象とした調査

▼調査項目

・生徒の居住地及び通学手段
・送迎，スクールバス等の運行状況
・通学における公共交通（バスや鉄道）の利用状況
・広域路線の生徒の利用可能性や制約条件等を把握予定　等

②生徒対象調査

広域連携バスとして想定する沿線地域を設定し，その沿線地域に立地し広域路線の利用が想定される12校の２年生を対象とした調査

▼調査項目

- 居住地等基本属性
- 高校までの通学手段（日常生活の移動実態）
- 休日等の行動手段（非日常生活の移動実態）
- 高校までの通学手段に関する意向（ニーズ）
- 休日等の移動内容及び移動手段に関する意向（ニーズ）
- 広域路線が設定された場合の利用可能性　等

（３）通勤者アンケート調査

①企業対象調査

つくば市，筑西市，下妻市，常総市に立地する全工業団地29団地（329社）を抽出し対象とした調査

▼調査項目

- 通勤者の居住地及び通勤手段
- 送迎バス等の運行状況
- 通勤における公共交通（バスや鉄道）の利用状況
- 広域路線の通勤者の利用可能性や制約条件等を把握予定　等

②通勤者対象調査

広域連携バスとして想定する沿線地域を設定し，その沿線地域に立地する工業団地２団地を抽出し，協力頂ける企業を対象とした調査

▼調査項目

- 居住地等基本属性
- 職場までの通勤手段（日常生活の移動実態）
- 休日等の行動手段（非日常生活の移動実態）
- 職場までの通勤手段に関する意向（ニーズ）
- 休日等の移動内容及び移動手段に関する意向（ニーズ）
- 広域路線が設定された場合の利用可能性　等

3　調査方法と実施状況

「市民」「高等学校（学校・生徒）」「通勤者（企業・通勤者）」を対象とした調査それぞれの調査方法，実施状況は下表の通りである。

調査名		調査方法		調査日	配布数
（1）市民アンケート調査		配布	郵送配布	10/26（水） ～11/10（木）	つくば市 2,500 票 桜川市　1,000 票 筑西市　1,500 票 下妻市　1,000 票 常総市　1,520 票 計　7,520 票
		回収	郵送回収		
（2）高等学校アンケート調査	①高等学校対象調査	配布	郵送配布	10/18（火） ～11/1（火）	つくば市 6 校 桜川市　3 校 筑西市　4 校 下妻市　2 校 常総市　3 校 計　18 校
		回収	郵送回収		
	②生徒対象調査	配布	持参配布	10/18（火） ～11/1（火）	つくば市 2 校 桜川市　2 校 筑西市　3 校 下妻市　2 校 常総市　3 校 計　12 校
		回収	訪問回収		
（3）通勤者アンケート調査	①企業対象調査	配布	メール配布（自治体メーリングリスト活用）	11/1（火） ～11/18（金）	つくば市 171 社 筑西市　71 社 下妻市　28 社 常総市　59 社 計　329 社
		回収	メール回収		
	②通勤者対象調査	配布	郵送またはメール	11/1（火） ～11/30（金）	2 団地（上大島工業団地，つくばテクノパーク豊里）の所属企業に依頼実施中
		回収	郵送またはメール		

4　回収状況

（1）市民アンケート調査

- 全体で7,520票を配布しており，対象5市の全体の回数率は33%となっている。
- 市別でみると，各市で30～35%の回収率となっている。

表　各アンケートの回収状況

	配布数	回収想定	回収数	回収率
つくば市	2,500	1,000	743	30%
筑西市	1,500	600	511	34%
桜川市	1,000	400	331	33%
下妻市	1,000	400	324	32%
常総市	1,520	608	536	35%
計	**7,520**	**3,008**	**2,445**	**33%**

- 年齢別に見ると，高い年齢層の方が低い年齢層に比べて回収率が高い傾向である。
- 70～79歳では最も回収率が高く46.8%である。一方，20～29歳の回収率は15.2%と最も低い状況であり，年代別で回収率が大きく異なっている。

表　カテゴリー別の抽出件数

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	不明	合計
つくば市	313	429	474	360	445	277	202		2,500
筑西市	194	214	243	236	301	188	124		1,500
桜川市	102	114	143	173	212	156	100		1,000
下妻市	117	152	184	150	193	120	85		1,000
常総市	175	209	263	223	315	203	132		1,520
計	**901**	**1,118**	**1,307**	**1,142**	**1,466**	**944**	**643**	**0**	**7,520**

表　カテゴリー別の回収件数

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	不明	合計
つくば市	49	92	117	111	180	126	63	5	743
筑西市	25	52	68	73	145	99	47	2	511
桜川市	15	24	34	57	96	68	36	1	331
下妻市	20	29	41	74	77	52	31	0	324
常総市	28	57	68	81	145	97	59	1	536
計	**137**	**254**	**328**	**396**	**643**	**442**	**236**	**9**	**2445**

表　カテゴリー別の回収率

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	不明	合計
つくば市	15.7%	21.4%	24.7%	30.8%	40.4%	45.5%	31.2%	－	29.7%
筑西市	12.9%	24.3%	28.0%	30.9%	48.2%	52.7%	37.9%	－	34.1%
桜川市	14.7%	21.1%	23.8%	32.9%	45.3%	43.6%	36.0%	－	33.1%
下妻市	17.1%	19.1%	22.3%	49.4%	39.9%	43.2%	36.6%	－	32.4%
常総市	16.0%	27.3%	25.9%	36.3%	46.0%	47.8%	44.7%	－	35.3%
計	**15.2%**	**22.7%**	**25.1%**	**34.7%**	**43.9%**	**46.8%**	**36.7%**	**－**	**32.5%**

（2）高等学校アンケート調査

①高等学校対象調査

- 対象とした 18 校全てからアンケート回収が完了している。

アンケート種別	対象		配布数		回収数		回収率	
			配布数	合計	回収数	合計	個別回収率	全体回収率
①高等学校対象調査	つくば市	1）筑波高校	1	18	1	18	100%	100.0%
	つくば市	2）竹園高校	1		1		100%	
	つくば市	3）つくば工科高校	1		1		100%	
	つくば市	4）並木中等教育学校	1		1		100%	
	桜川市	5）岩瀬高校	1		1		100%	
	桜川市	6）真壁高校	1		1		100%	
	筑西市	7）下館第一高校	1		1		100%	
	筑西市	8）下館第二高校	1		1		100%	
	筑西市	9）下館工業高校	1		1		100%	
	筑西市	10）明野高校	1		1		100%	
	下妻市	11）下妻第一高校	1		1		100%	
	下妻市	12）下妻第二高校	1		1		100%	
	常総市	13）石下紫峰高校	1		1		100%	
	常総市	14）水海道第一高校	1		1		100%	
	常総市	15）水海道第二高校	1		1		100%	
	つくば市	16）茗渓学園高校	1		1		100%	
	つくば市	17）つくば秀英高校	1		1		100%	
	桜川市	18）岩瀬日本大学高校	1		1		100%	

②生徒対象調査

- 対象の全 12 校にて，生徒に対するアンケートの実施と回収が終了している。
- 回収状況は，全生徒数 2,641 人に対し 91.0%と高い回収率となっている。

アンケート種別	対象		配布数		回収数		回収率	
			配布数	合計	回収数	合計	個別回収率	全体回収率
②生徒対象調査	つくば市	1）筑波高校	105	2641	94	2402	89.5%	91.0%
	つくば市	2）竹園高校	320		316		98.8%	
	桜川市	5）岩瀬高校	232		178		76.7%	
	桜川市	6）真壁高校	118		93		78.8%	
	筑西市	7）下館第一高校	278		267		96.0%	
	筑西市	8）下館第二高校	275		253		92.0%	
	筑西市	10）明野高校	85		74		87.1%	
	下妻市	11）下妻第一高校	279		274		98.2%	
	下妻市	12）下妻第二高校	278		241		86.7%	
	常総市	13）石下紫峰高校	153		139		90.8%	
	常総市	14）水海道第一高校	278		237		85.3%	
	常総市	15）水海道第二高校	240		236		98.3%	

（３）通勤者アンケート調査

①企業対象調査

- 対象とする４市の企業全 329 社に対し，91 社から回答が得られた。
- 市別に回収状況を見ると，つくば市，筑西市及び常総市では，回収率が 25%前後となっている。下妻市では約 68%と高い回収率が得られている。

アンケート種別	対象	配布数		回収数		回収率	
		配布数	合計	回収数	合計	個別回収率	全体回収率
①企業対象調査	つくば市	171	329	39	91	22.8%	27.7%
	筑西市	71		19		26.8%	
	下妻市	28		19		67.9%	
	常総市	59		14		23.7%	

②通勤者対象調査

- 通勤者対象調査について，11/24 時点で計 10 社から協力するとの回答を得ている。
- 回答期限を 11/30 に設定して，実施している。

５　今後の予定

H28.12～H29.02	・属性や移動実態等に着目したクロス集計 （広域連携バスの利用状況，利用意向の集計） ・移動実態の集計 ・広域連携バスの転換率・利用者数の算出
H29.02（予定）	・本協議会で調査結果を報告

バス待ち環境整備について

資料4

- **「つくば市地域公共交通網形成計画」に基づき，バス利用環境の整備・充実（施策３－７）に取り組む。**
- バス待ち環境の整備については，交通事業者をはじめ，各種事業者や地域と連携して推進していく。

筑波山口（北部シャトル）

- 広域連携バスの運行開始に合わせ，北部の乗継拠点となる「筑波山口」の施設改修を実施した。
  実施主体：関東鉄道株式会社

【改修内容】
・歩行者の安全な動線の確保（舗装整備）を実施した。
・バス路線図や時刻表等を大きく貼り出す。
・バスを待つためのイスや風よけを設置する。
・夜間対応として照明機器や防犯カメラを設置した。

風よけとベンチの設置

案内板の設置